

## 公 表

### 第30回技能グランプリ

#### 「壁 装」職種競技課題

下記の注意事項及び仕様に従って、施工図に示す作品を制作しなさい。

1. 競技時間 4時間30分

#### 2. 注意事項

- (1) 支給された材料の種類及び数量が「4. 支給材料」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料は、競技開始前に点検し、異常がある場合は直ちに申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として、支給材料の再支給をしない。
- (4) 使用工具等は持参すること。(型紙及び三角定規等は使用しないこと。定尺に図面上の寸法の印をついているものは使用不可とする。)
- (5) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 競技中の服装等は、作業に適したものであること。
- (7) 作業が終了したら、競技委員に申し出ること。

#### 3. 仕様

- (1) 上張りは、B面よりも先に、C面を張ること。
- (2) 下地調整は、横板部（木口及び上下面を含む）のみを行うこと。
- (3) 袋張り用紙は、四つ切り以上とすること。
- (4) 各面の張り仕様は、次表によること。

	仕 様	使 用 材 料	備 考
A 面	<ul style="list-style-type: none"><li>・下張は袋張りとし、上張りは布壁紙（2種類、同柄色違い）で2段2行の市松模様の張り分け張りとする。 (施工図参照)</li><li>・周囲は柄の均等決め張り、はぎ合わせは、突き付け張りとする。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・下張り材 　　ですき和紙（代用石州） 　　及びクラフト紙</li><li>・上張り材 　　布壁紙（2種類、同柄色違い）</li><li>・糊　　澱粉糊</li></ul>	

B面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビニール壁紙（4種類）の直張りとし はぎ合わせは突き付け張りとする。</li> <li>・ビニール壁紙の使用法は4種類の無 地を指定寸法、及び指定色順にはぎ合 わせて突きつけ張りとする。（施工図 参照、4.6.7の巾寸法は当日公表）</li> <li>・ビニール壁紙は、左図の左端に3mmの チリを見て張り、他の三方は決め張り とする。</li> <li>・左図の横板図は、下地調整をしたのち 直張りすること。 なお、横板の左端木口はC面の加工紙 で張りくるむ。</li> <li>・デコラティブフィルム（1.2）は、 上下に張り分け、突き付け張りとす る。（施工図参照）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上張り材 デコラティブフィルム (1.2.3) ビニール壁紙 (4.5.6.7、無地)</li> <li>・下地調整材 パテ（速乾性）</li> <li>・糊 濃粉糊</li> </ul>	
C面	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下張は袋張りとし、上張りは1.無地 (淡色)をC面全面に張って、その上 に2.無地(濃色)を張る。 (施工図参照)</li> <li>・右図の縁は、B面に約10mm張り回 し他の三方の周囲は決め張りとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下張り材 てすき和紙（代用石州）</li> <li>・上張り材 紙壁紙（無地2色）</li> <li>・糊 濃粉糊</li> </ul>	

#### 4. 支給材料

品 名	寸法又は規格（単位：mm）(W=幅・H=丈)	数 量	備 考
A面 布壁紙 1柄 SW2001(シンコール) 2柄 SW2003(シンコール)	2種類同柄色違い 1柄=930W×1300H 2柄=930W×1300H	各 1.3m	
B面デコラティブフィルム 1-PA-046 2-PA-683 3-WG-157	1 巾ナリ 450H (無地・淡色) 2 巾ナリ 450H (無地・濃色) 3 木目 300W×2000H	1枚 1枚 1枚	
B面 ビニール壁紙 4-Y150-1(ニップ°コホ°レーション) 5-Y150-18(ニップ°コホ°レーション) 6-Y150-22(ニップ°コホ°レーション) 7-Y150-26(ニップ°コホ°レーション)	310W×2000H (4～7共通)	各 1枚	
C面 紙壁紙	1 (無地淡色)三・六判 銀れい G10 2 (無地濃色)三・六判 銀れい G46	2枚 2枚	
袋張り（うけ張）用紙	てすき和紙（代用石州）二・三判	10 枚	
クラフト紙	ハトロン判	1枚	
パテ	下塗・仕上げ適当量		各自持参可
接着剤	適当量		各自持参可
プライマー	適当量		各自持参可

## 5. 使用工具

必要工具類一式を適宜判断の上、選手が持参すること。

競技場に用意のるもの : 接着剤 2 種類  
エチレン酢ビ系ボンド、パテ用硬化促進剤  
プライマー

## 6. 競技用設備 (選手 1 名当たり)

品 名	寸法又は規格	数 量
作業板(シナベニア 5.5 mm厚 1 枚共)	三・六判	1
バケツ		1
水おけ		1